

2026 年 10 月 21 日

会 社 名 株 式 会 社 ピ ア ラ
代 表 者 名 代表取締役社長 飛 鳥 貴 雄
(コード番号：7044 東証スタンダード)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 根 来 伸 吉
(TEL 03-6362-6831)

CHANNEL J タイの飲食店向け SNS・口コミ管理サービス
「Sabai Social」ベータ版の提供開始に関するお知らせ

株式会社ピアラ（本社：東京都渋谷区、代表：飛鳥貴雄、以下「当社」）の連結子会社で、タイ・バンコクに拠点を置く CHANNEL J (THAILAND) Co., Ltd.（以下「CHANNEL J」）は、タイ国内の飲食店を対象とした SNS・口コミ管理サービス「Sabai Social（サバイ・ソーシャル）」のベータ版を、2026 年 10 月 21 日より提供開始いたしましたので、お知らせいたします。

An advertisement for Dualex Thai Restaurant. The background is a solid dark green. At the top, a dark green rounded rectangle contains the text 'แพลตฟอร์มดูแลโซเชี่ยลครบวงจร สำหรับธุรกิจของคุณ' in white. Below this, the main title 'ดูแลโซเชี่ยลร้าน ให้เป็นเรื่องสบาย' is displayed in large white and yellow font. The text 'ดูแลโซเชี่ยลร้าน' is in white, while 'ให้เป็นเรื่อง' is in white and 'สบาย' is in yellow. Below the title, a paragraph in white text reads: 'รวมคอมเมนต์ แชท และรีวิวจาก Instagram, Facebook, TikTok และ Google ไว้ในกล่องเดียว ตอบไว ตั้งเวลาโพสต์ และรู้ทันชื่อเสียงร้าน ครบ จบ สบายในแอปเดียว'. At the bottom, there are two rounded rectangles: a yellow one on the left with the text 'เริ่มใช้ฟรีวันนี้ →' in dark green, and a dark green one on the right with the text 'ดูวิธีใช้งาน' in white. At the very bottom, a line of small white text states: 'ทดลองฟรี ไม่ต้องใช้บัตรเครดิต · ใช้งานภาษาไทยเต็มระบบ'.

「Sabai Social」は、Instagram、Facebook、TikTok、Google ビジネスプロフィール、LINE など、飲食店が日常的に利用する SNS・口コミサイトを一元管理できるサービスです。各プラットフォームに寄せられるコメントやメッセージ、口コミをひとつの受信箱に集約し、返信や投稿の管理、店舗評価の確認までを同じ画面で行えます。

本サービスを通じて、CHANNEL Jはタイの飲食店における日々のSNS運用および口コミ対応の効率化を支援します。また、当社グループが培ってきたマーケティング、データ活用、クリエイティブお

よび AI に関する知見を活用し、アジアにおけるマーケティング支援領域の拡大を目指します。

なお、ベータ版の提供期間中は、利用者からの意見や運用上の課題を収集し、サービスの安定性および機能の向上を進めてまいります。

■提供開始の背景

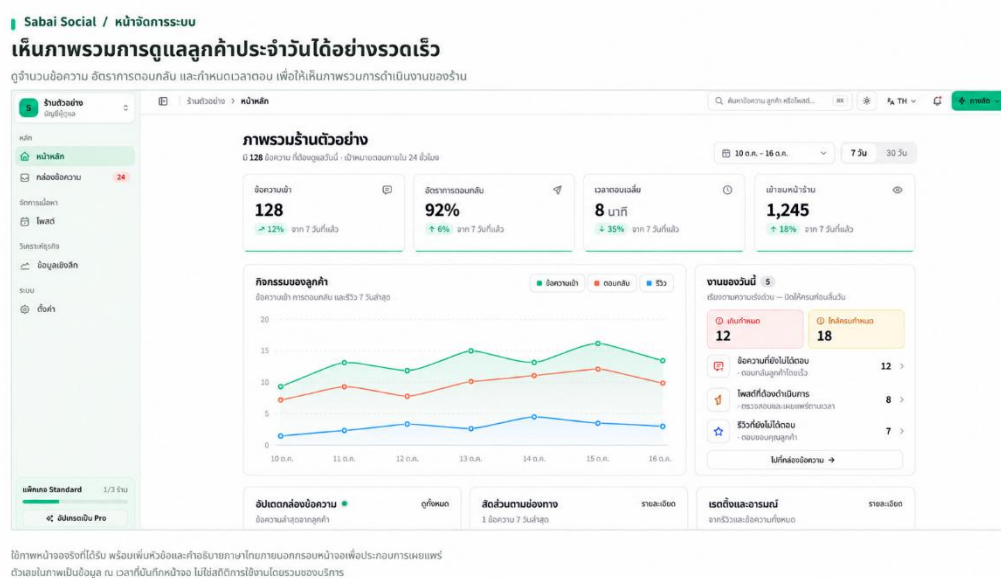
タイでは SNS 利用者が人口の約 8 割にのぼり、1 週間あたりの SNS 利用時間も平均 8 時間 39 分と日本（2 時間 54 分）の約 3 倍に達するなど、SNS が消費者の生活に深く根付いています（出典：DataReportal 「Digital 2026」）。

近年、飲食店にとって SNS や口コミサイトは、店舗の認知獲得だけでなく、来店前の情報収集、来店後の評価、再来店のきっかけづくりに関わる重要な顧客接点となっています。一方で、プラットフォームごとに管理画面や通知が分かれているため、コメントやメッセージへの対応状況を一元的に把握しにくく、店舗スタッフの運用負担や返信の遅れにつながる課題があります。

CHANNEL J は、こうした課題に対応するため、複数の SNS・口コミサイトから寄せられる顧客の反応を集約し、店舗運営者やスタッフが日常業務の中で扱いやすいサービスとして「Sabai Social」を提供します。タイの飲食店が持つ店舗単位の運用ニーズを踏まえ、複数店舗を管理できる機能や、店舗ごとの権限設定にも対応しています。

■「Sabai Social」の概要

「Sabai Social」は、飲食店の SNS 運用とオンライン上の評判管理を支援する業務サービスです。対象機能や連携チャネルは、今後の利用状況および各プラットフォームの仕様に応じて拡充・改善していく予定です。



1. SNS・口コミの統合受信箱

Instagram、Facebook、TikTok、Google ビジネスプロフィール、LINE から寄せられるコメント、ダイレクトメッセージ、口コミなどをひとつの受信箱に集約します。プラットフォームごとに画面を切り替えることなく、未対応の問い合わせや新しい反応を確認できます。

2. 返信業務の効率化

受信したコメントやメッセージに対して、店舗スタッフがサービス上から返信できます。AI を活用した返信文の下書きにも対応しており、店舗情報やブランドトーン、顧客からの評価を考慮した返信案を作成できます。AI が作成した文章は自動送信せず、スタッフが内容を確認・編集したうえで送信する設計としています。

3. 投稿の作成・予約管理

複数の SNS に向けた投稿の作成、下書き、予約、公開状況を管理できます。投稿の公開結果やチャネルごとのエラーも確認できるため、投稿業務の進捗を把握しやすくします。

4. 店舗評価・運用状況の可視化

口コミや顧客反応をもとに、店舗の評判や対応状況を確認するレポート・インサイト機能を提供します。低評価や未返信の会話を通知する機能、店舗運営者向けの日次サマリーなどにより、対応すべき顧客反応を把握しやすくします。

5. 複数店舗・スタッフ運用への対応

複数の店舗を運営する事業者を想定し、組織単位で店舗を管理できます。オーナー、管理者、マネージャー、スタッフなどの役割に応じて、閲覧、返信、設定変更などの権限を設定できます。

6. 安全性・運用管理への配慮

AI による返信文作成においては、顧客の個人情報をマスキングする仕組みを備えています。また、重要な操作の監査ログ、データ保持期間を考慮した削除・匿名化処理、AI 機能を停止するための管理機能などを実装しています。

※対応する機能はプラットフォームにより異なります。

■ベータ版の提供概要

提供開始日	2026 年 10 月 21 日
対象	タイ国内の飲食店（複数店舗を運営する事業者を含む）
利用料金	ベータ期間中は無料
サービスサイト	https://sabai.social/

■当社グループにおける位置づけ

当社グループは、AI と想いを掛け合わせ、マーケティングを起点に企業・産業・社会の成長基盤をつくる「Growth Infrastructure Company」への進化を掲げています。中核となるマーケティング DX 事業では、フルファネルでのマーケティング支援と AI の活用を通じて成果創出に取り組んでいます。また、タイ・ベトナムの AI クリエイティブセンターによる制作体制の構築など、アジア拠点を活用した事業展開を進めています。

CHANNEL J は、タイ国内で ME0 対策やデジタルマーケティングなどの事業を展開する当社グループのタイ拠点です。実店舗を持つクライアントを対象とした Google マップ（ME0）および SNS の対策に強みを有しています。

「Sabai Social」は、CHANNEL J が有するタイ市場への知見と、当社グループが有するマーケティング、AI、データ活用に関する知見を組み合わせ、海外拠点発のサービスです。

タイ国内の飲食店が抱える SNS 運用および口コミ対応の課題に対応し、店舗の顧客接点を効率的に管理する環境を提供します。

■今後の展開

今後、CHANNEL J は、ベータ版の提供を通じて得られる利用者からの意見や運用データを活用し、タイ国内の飲食店を中心に「Sabai Social」の利用拡大を進めます。また、利用店舗から得られる運用上の課題やニーズを踏まえ、対応チャネルの拡充、店舗情報の管理、複数店舗を横断した分析、AI を活用した返信・投稿支援などの機能強化を進めてまいります。

将来的には、SNS・口コミ管理にとどまらず、店舗情報の掲載管理や地域マーケティングを含む、飲食店の顧客接点を総合的に支援するサービスへの発展を目指します。

当社グループは、国内で培ってきたマーケティングの知見と、アジア拠点を持つ各国市場への理解を組み合わせることで、海外におけるマーケティング DX および AI 活用の事業機会を創出してまいります。

【CHANNEL J (THAILAND) Co., Ltd. 会社概要】

商 号 : CHANNEL J (THAILAND) Co., Ltd.
代 表 者 : Managing Director Saengla Maru
所 在 地 : 24 Prime Building 10 Fl, Unit A, Sukhumvit 21 (Asoke) Rd., Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110, Thailand
設 立 : 2012 年 11 月
事 業 内 容 : MEO 対策、ノベルティの企画・制作、デジタルマーケティング、SEO 対策等
U R L : <https://www.channelj.co.th/>

【株式会社ピアラ 会社概要】

商 号 : 株式会社ピアラ
代 表 者 : 代表取締役社長 飛鳥 貴雄
所 在 地 : 〒150-6013 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー 13 階
設 立 : 2004 年 3 月
事 業 内 容 : 1. マーケティング DX 事業
2. エssenシャルワーカーDX 事業
3. ビジネスクリエーション事業
資 本 金 : 30 百万円 (2026 年 6 月末)
証 券 コード : 東京証券取引所スタンダード市場(証券コード : 7044)
関 連 会 社 : 比智(杭州)商貿有限公司、PIATEC (Thailand) Co., Ltd.、CHANNEL J (THAILAND) Co., Ltd.、PG-Trading (Vietnam) Co., Ltd.、株式会社ピアラベンチャーズ、株式会社 P2C、one move 株式会社、株式会社ジョシュアツリー、株式会社サイバースター、株式会社オニオン、株式会社 A Better Case
U R L : <https://www.piala.co.jp/>

本リリースに関するお問合せ 株式会社ピアラ 広報室 : 本山
e-mail: press@piala.co.jp / TEL : 03-6362-6833